

事業計画

(法人運営事業)

事業	実施計画	事業内容
(1) 加茂市社会福祉協議会活動推進の進行管理	年 4 回	業務執行上の事項及び当面する課題別について審議し、その企画立案を行う。
① 理事会	年 3 回	運営管理上の重要事項及び事業執行上の基本方針について審議決定を行う。
② 評議員会	年 1 回	運営管理、事業の執行状況並びに財産の状況等について監査を行う。
③ 監事会	年 3 回	評議員の選任・解任について審議決定を行う。
④ 評議員選任・解任委員会		
(2) 自主財源の確保	年 間	広く市民に対し、本会事業への理解と賛助を求め、福祉情報を提供するとともに市民の福祉に対する関心を高める。
① 一般会員・特別会員の拡大	年 間	
(3) 職員研修の実施	年 間	職員の資質向上のための研修と福利厚生の増進を図る。
① 職員研修の実施	年 間	
② 職員の福利厚生	年 間	
(4) 車両管理	年 間	マイクロバス 2 台による本会及び特別会員等の事業活動のための貸出（運行業務は市内タクシー会社）及び赤い羽根号 1 台の運行管理する。
① 運行管理		

(企画広報事業)

事業	実施計画	事業内容
(1) ホームページ開設	通年	ホームページを開設し、加茂市社協の事業や活動の経過をはじめ、ボランティア等の活動について情報発信に努める。
(2) 広報事業	年 2 回	社協だよりについては、世帯配布から回観に切り替える。
(3) 頤彰・表彰事業	年 1 回	加茂市社会福祉協議会会長表彰、新潟県民福祉大会での顕彰・表彰者への記念品等を贈呈する。
(4) 福祉大会への参加	年 1 回	加茂市社会福祉協議会会長表彰については、講演会を行い福祉に対する知識を深めるための研修を行う。
新潟県民福祉大会		
(5) 連絡調整	年 1 回	社会福祉関係者の意識の向上を図るとともに、社会福祉事業への積極的協力者に表彰、感謝の意を表し、社会福祉の発展に貢献するとともに、今後の福祉の方向とその推進方策を探り見聞を広めるために福祉大会に参加する。 (令和7年度 開催地 魚沼市予定) 区長会への説明会において、本会の事業への理解と協力を求める。 (加茂地区・七谷地区・下条地区・須田地区)

(地域福祉活動事業)

事業	実施計画	事業内容
(1) 地域福祉活動事業		
① 団体育成援助	年 間	ボランティア活動の活発化とネットワーク化を進めるために「加茂市ボランティア連絡協議会」・「加茂ともしびの会」の活動へ助成する。
② 雪下ろし費用助成事業	冬 期	地区老人クラブ育成のために、老人クラブ連合会へ助成する。 高齢者世帯・ひとり親世帯・身障者世帯・その他の世帯等であって労力的、金銭的に自力で除雪が困難と認められる世帯に対し、冬期間の生活環境の安全を確保するため屋根雪の除雪経費を助成する。
③ ふれあい弁当配食	年 10 回	一人暮らし高齢者等の安否確認と食生活の改善を図るとともに、民生・児童委員の参加を核にしながらボランティア意識の向上と組織づくり、在宅福祉サービスの推進を図ることを目的として開催する。
サービス事業	年 間	要介護 1 ~ 5 、身体障害者手帳 1・2 級、養育手帳 A の該当者で常時おむつを使用している方に紙おむつ支給事業
④ 紙おむつ購入助成券	年 間	購入助成券を支給し、清潔で心地よい生活を支援するとともに、介護する家族の経済的負担の軽減を図ることを目的として実施。
支給事業	年 間	
(地域福祉活動事業分)		
(共同募金配分金事業)		
⑤ 福祉サービスに関する苦情解決事業	年 間	利用者から申し出のあった福祉サービスに関する苦情が適切に解決されるよう、助言、相談、調査又は斡旋による円滑、円満な解決の促進に努める。
加茂市受託事業		
① 生活困窮者自立相談支援事業	年 間	生活困窮者からの相談に応じ、必要な情報提供及び助言を行うとともに、支援の種類及び内容等を記載した計画を作成し、生活困窮者の自立の促進を図る。
② 子どもの学習支援事業	年 間	生活困窮世帯（生保世帯、ひとり親世帯を含む）の子どもに対し、学習支援を行う。
③ 家計改善支援事業	年 間	家計の状況を把握してもらい、収入と支出のバランスが取れるよう支援を行う。
④ 被保護者就労支援事業	年 間	被保護者及び生活困窮者の就労支援に関する問題について、被保護者からの相談に応じ必要な情報の提供及び助言を行う。
県社協受託事業		
日常生活自立支援事業	年 間	判断能力が十分でない認知症高齢者、精神、知的障害がいき者等の福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理及び書類等を預かる本事業を推進するとともに、地域で安心して生活を支える相談支援体制の強化推進を図る。
(2) 児童・青少年福祉事業		
① 福祉普及指定校活動	年 間	これから社会を担う児童生徒の社会福祉への理解と関心を高め、福祉マインドの向上や助け合いの精神を養い、福祉活動への参加意欲の助長を図るために指定する。
② 団体支援事業	年 間	加茂市保育会、青少年育成団体連絡協議会スポーツ大会への助成をする。
(3) 障がい児・者福祉活動事業		
① 障がい児・者外出支援事業	年 間	タクシー利用料金の一部を助成することにより、心身障がい者の社会への参加意欲の増進を図り、障がい者福祉の推進と、経済的負担の軽減を図る。
心身障がい者タクシー利用助成事業		
(地域福祉活動事業分)		
(共同募金配分金事業分)		
② 福祉団体育成援助事業	年 間	身体障害者福祉協会・家族会・言葉の教室への助成

(ふれあいのまちづくり推進事業)

事業	実施計画	事業内容
(1) ふれあいセンター事業	年 間	一般相談（心配ごと相談） 年 4 8 回 開催 (基本毎週水曜日) 専門相談（弁護士相談） 年 1 2 回 開催 (毎月 1 回 但し 4 月は 2 回・ 10 月休み)
(2) 小地域福祉活動事業	年 間	ふれあいのまちづくりを目指して小地域における福祉活動を推進するため助成する。 ・地域福祉ネットワーク助成 新 3 地区 ・サロン（地域のお茶の間） (3 地区申請済み)

(共同募金配分金事業)

事業	実施計画	事業内容
(1) 住民全般福祉活動事業		
① 機関紙発行	年 4 回	社協だよりの発行。加茂市社協の事業や活動の経過をはじめ、共同募金運動やボランティア等の福祉活動について紹介する。
② ボランティアセンター事業	年 間	ボランティア活動に対する支援、相談と活動の把握の為に登録制を実施し、ボランティアの資質向上と地域の社会資源としてつなげるための養成研修会の参加推進を図る。
○ おもいやり講座		誰もが住み慣れた地域で安心して住みつけるために障がいを学び、理解することによってお互いを支えあう地域力の向上を図り、ボランティア活動に役立てることを目的として開催する。
・認知症講座		障がいをお持ちの方の日常生活において困ったこと等を理解する。
・音訳講座		健常者とのコミュニケーションをつなぐ手段や情報伝達の手段（点訳）についての技術を学ぶ。
・精神福祉講座		
・介護演習		
・発達障がい講座		
・ガイドヘルパー		
○ 手話教室		手話を通して、手話がろうあ者と健常者とのコミュニケーションをつなぐ手段の一つであることを学び

○ 生活セミナー	年 間	障がいを持つ者も持たない者も共に生きる社会であることを理解する事を目的として実施する。 日常生活に関連した簡単な知識や技術の習得により地域の担い手を育成することを目的として福祉講座を開催する。
③元気コール事業	年 1 回	年齢を問わず、生活に不安をもっている方への支え合いネットワークの構築を図るために、登録制により朝の電話での声かけをしていく。
④社協会長杯争奪ゲート ボール大会	年 1 回	加茂市民を対象としてゲートボール競技を通して健康の維持増進と福祉の向上を図ることを目的として開催する。
⑤歳末たすけあい事業	年 1 回	ひとり親家庭と特別支援学校に在学している児童がいる家庭に対し、年末年始を楽しく過ごせるよう生活用品等を配布することを目的として実施する。
(2) 高齢者福祉活動事業 ①高齢者等友愛訪問事業	年 1 回	紙おむつ購入助成券を申請している要介護3～5を受けている高齢者等に、保育園児手作りプレゼントと見舞品を添えて訪問する。
②紙おむつ購入助成券支給事業 (共同募金配分金事業) (地域福祉活動事業分)	年 間	要介護1～5、身体障害者手帳1・2級、養育手帳Aの該当者で常時おむつを使用している方に紙おむつ購入助成券を支給し、清潔で心地よい生活を支援するとともに、介護する家族の経済的負担の軽減を図ることを目的として実施。
③集合会食サービス事業 (ふれあい昼食会)	年 6 回	孤独に陥りがちなひとり暮らし高齢者（日中一人を含む）の地域交流と食生活の改善を図るとともに、ボランティア意識の向上と組織づくりを目的として開催する。

（共同募金配分金事業）

事 業	実施計画	事 業 内 容
(3) 障がい児・者福祉活動 心身障がい者タクシー利用料金助成事業 (共同募金配分金事業) (地域福祉活動事業分)	年 間	タクシー利用料金の一部を助成することにより、心身障がい者の社会への参加意欲の増進を図り、障がい者福祉の推進と、経済的負担の軽減を図る。
(4) 児童・青少年福祉活動 ①夏休み子ども手話教室	年 1 回	小・中学生を対象に、夏休みを利用して聴覚障がいについての理解とその関わり方について学び、より豊かな人間性を育成することを目的として実施する。
②夏休み子ども点訳・音訳教室	年 1 回	小・中学生を対象に、夏休みを利用して聴覚障がいについての理解と点字・朗読ボランティアの重要性と技術を学び、より豊かな人間性を育成することを目的として実施する。
③中学生サマースクール	年 1 回	中学生を対象に、夏休みを利用してボランティア体験を通じ、社会福祉に対する理解と関心を高め豊かな人間性を育成することを目的として実施する。
(5) 歳末たすけあい事業	12月中旬 から下旬	安心して子育てができる地域づくりということで、ひとり親家庭（概ね高校卒業までの子どものいる家庭）と特別支援学校に在学している児童がいる家庭に対し、年末・年始を楽しく過ごせるよう生活用品等を配布することを目的として実施する。

（資金貸付事業）

事 業	実施計画	事 業 内 容
(1) 生活福祉資金貸付事業 の推進	年 間	生活支援費、住宅入居費、一時生活再建費、福祉費、緊急小口資金、教育支援費、就学支度費などを目的に応じて、資金の貸付を行う申請窓口業務及び償還指導
(2) たすけあい資金貸付事業	年 間	低所得世帯で緊急を要する場合の資金貸付（加茂市社協独自：10万円限度）

（基金運営事業）

事 業	実施計画	事 業 内 容
(1) 福祉基金運営事業	年 間	加茂市における民間社会福祉事業の振興を図るため福祉基金を運営する。